

## 【第44回全国歯科保健大会】

# 大会宣言

第44回全国歯科保健大会は、四季折々の豊かな自然環境のもと、豊富な農畜産物に加え、魅力溢れる郷土芸能や食文化に恵まれた秋田県から、『「健口美人で健康長寿！」美の国あきたへ来てたんせ』をメインテーマとし、100年先を見据えた歯科保健の礎を築いていくことの重要性を発信しました。

健康寿命の延伸のためには、個人の努力のみに頼らず、住んでいるだけで自然と健康行動が身につく社会環境づくりが必要です。

そのためには、歯の萌出前からのう蝕予防教育や、高いう蝕予防の恩恵を受けられる集団フッ化物洗口の普及、歯周病対策、高齢期に問題とされるオーラルフレイルを見据えた成人期（働き盛り世代）からの予防の推進など、世界有数の長寿国である我が国だからこそ先んじて課題解決に取り組むことが重要です。

国民皆歯科健診が議論される中で、「受けないといけないから受ける歯科健診」ではなく、国民がその必要性を理解し、自発的に「受けたいから受ける歯科健診」を目指さなければなりません。

本大会を機に、全身の健康の維持・向上のためにライフステージに対応した切れ目のない歯科口腔保健施策を展開するとともに、ライフコースアプローチに基づいた歯科口腔保健施策を推進するべくその重要性を恒久的に広く発信し続けることをここに宣言します。